

デジタル簡易無線戸別受信機

XEAL30D/40D 30D(登録局用) 40D(免許局用)

物期設定

ライトボタン

白色LEDライトの発光選択。

消灯→点灯→点滅→(消灯に戻る)

選択(アップ・ダウン)ボタン

▲:チャンネルを昇順に変える。

▼:チャンネルを降順に変える。

選局(強制解除)ボタン

AM/FM 放送受信中に長押しすると選局(シーク)。

ラジオ(機能)ボタン

ラジオ受信モードの選択。

《OFF→AM ラジオ→FM ラジオ》

↓ チャンネル(番号)

G II

再生ボタン

アンテナ

録音の再生時に押す。

に垂直に伸ばす。

送信ボタン

特定小電力無線機モードの 送信ボタン(PTT)。

デジタル簡易無線、ラジオの 受信に使用。受信しにくい時

電源スイッチと音量ツマミ

・時計回り(右) 《電源を入れる→音量増》

・反時計回り(左)

《音量減→電源を切る》

【デジタル簡易無線】 チャンネル自動検知・設定機能(ACSH)を使う

予め設定元にするトランシーバーを用意します。

- ① [ライト]ボタンを押しながら電源を入れます。
- ② 「デジタル簡易無線 ACSH モードです・・・」とガイドして、1番の赤ランプが点滅します。
- ③ [アップ・ダウン ▲▼]ボタンを押し、1~3番のうち書き込みたいチャンネルにランプを合わせます。

880

332

000 0 0 0 00

④「ACSH を開始します。設定もとのトランシーバーを送信してください。」とガイドが流れたら、設定済みのトランシーバーを送信します。設定中は「ACSH 中です。そのまま送信を続けてください。」と音声が流れます。「ACSH が完了しました。」が聞こえたら送信を止めます。「登録されたチャンネルは〇〇、ユーザーコードは〇〇〇。」とガイドするので正しいことを確認します。設定が完了しました。

※同じ操作を繰り返すと、残りの2つも設定できます。

【特定小電力無線】チャンネル自動検知・設定機能(ACSH)を使う

予め設定元にするトランシーバーを用意します。

- (1) [選局]ボタンを押しながら電源を入れます。
- ② 「特定小電力無線 ACSH モードです・・・」とガイドして、4番の赤ランプが点滅します。 特定小電力無線は4番の1つしか登録できません。
- ③「ACSH を開始します。設定もとのトランシーバーを送信してください。」とガイドが流れたら、設定済みのトランシーバーを送信します。設定中は「ACSH 中です。そのまま送信を続けてください。」と音声が流れます。「ACSH が完了しました。」が聞こえたら送信を止めます。「ACSH が完了しました。登録されたチャンネルは〇〇、トーングループは〇〇〇。」とガイドするので正しいことを確認します。設定が完了しました。

AM、FM ラジオの登録方法

- ① [ラジオ]ボタンを押すごとに「AM ラジオです」「FM ラジオです」「ラジオオフです」とガイ ダンスが流れます。登録したいほうのラジオを選びます。
- ② AM, FMそれぞれ5局登録できます。選択ボタンで登録する番号を選びます。設定済のチャンネルはランプ(AMは緑、FMはオレンジ)が点灯、未設定は点滅します。設定済のチャンネルを選んで操作すると新しい局に上書きします。
- ③ 〔選局〕ボタンを長押しするとピ!音が鳴り、ランプが点滅して選局(サーチ)を始めます。 放送が見つかると「この周波数は~」と音声でガイドして、放送が聞こえます。ずれてい るときは▲▼ボタンで微調整できます。聞きたい局が見つかるまで同じ操作を繰り返し ます。あらかじめ合わせたい放送局の周波数が分かっているときは、選択ボタンを押す ごとに受信周波数が変えられるので、手動でも選局できます。
- ④ 〔ライト〕ボタンを長押しすると「登録が完了しました」とガイドします。

受信の操作

ラジオを聞くにはラジオボタンで AM か FM を選び、△▽ボタンでチャンネルを選択します。受信を止めるにはラジオボタンを押して「ラジオオフです。」を選びます。戸別受信機モードになりデジタル簡易無線他の受信待ち受けをします。

設定状態がわからなくなったときは・・・

リセット(初期化)をする。

- ① 電源を切った状態で「5 秒以内」に〔ライト〕ボタン 2 回、▲1 回、▼3 回、〔選局〕ボタン 1 回 を押した直後に電源を入れます。「工場出荷状態に戻しますか?戻す場合は・・・。」とガイダンスが流れます。
- ② 〔送信〕ボタンを押します。「工場出荷状態に戻しました。」とガイダンスが流れれば完了です。

操作途中に1分間無操作状態が続くと、自動的に通常モードに切り替わります。